

NPO法人府中JSL日本語支援協会

事業名

外国ルーツの児童生徒と保護者への 学校における日本語支援

取組内容

子どもたちが言語や文化の違いから学校で取り残されないよう、支援員が**学校で授業のサポート**を実施した。保護者には日本語支援、面談同席、毎週末**家庭訪問**を実施した。また、毎月の研修により**支援の質を向上**させた。

- ・会場：市内小学校11校・中学校5校
- ・実施日：月～金 8:30-16:30 **授業と放課後学習**
- ・児童生徒の属性：15か国
- ・保護者サポートは希望に応じ随時対応。月3回土曜日に家庭訪問。**学校の配布書類の多言語翻訳**。
- ・支援員は、毎月、年少者の日本語教育について研修で学んだ。

◆ 事業期間

令和6年4月1日～
令和7年3月31日

◆ 実績(人数・件数等)

児童生徒56名
保護者16名



外国人児童の居場所でもある放課後学習

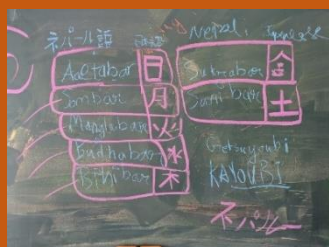
効果

授業の日本語をサポートすることで、**挙手をして発言する**などができるようになった。保護者への翻訳支援や訪問支援によって**学校への理解**が深まった。

事業を振り返って

理事長

植田 園子さん



母語紹介をしました

学校で支援することで、教科学習の他にも授業参観や学習発表会などに、自信を持って参加することができました。週末の家庭訪問支援では行事の準備を一緒に行いました。その結果地域や学校から取り残されることなく積極的に行事に参加出来たと思います。今後も必要な時に必要な支援を提供していきたいです。